

施策名：豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造

事業名	担当課・室名	ページ
生物多様性保全推進事業	自然保護推進室	1 / 5
みんなで支える森林づくり推進事業	森との共生推進室	1 / 5
森林づくりボランティア活動促進事業	森との共生推進室	1 / 5
おおいたの森林づくり広報推進事業	森との共生推進室	2 / 5
荒廃竹林整備・利活用推進事業	森林整備室	2 / 5
(公) 海岸環境整備事業	河川課	2 / 5
(公) 港湾環境整備事業	港湾課	3 / 5
県営都市公園里山利活用推進事業	公園・生活排水課	3 / 5
県営都市公園施設整備事業	公園・生活排水課	3 / 5
温泉資源適正利用推進事業	自然保護推進室	4 / 5
祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業	自然保護推進室	4 / 5
おおいたジオパーク推進事業	自然保護推進室	4 / 5
「山の日」記念全国大会開催事業	自然保護推進室	5 / 5

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
1	生物多様性保全推進事業 (H29～) 自然保護推進室 豊かな自然と生態系を次世代に引き継ぐとともに、生物多様性への理解促進を図るため、地域住民や団体による自然保護活動などを支援する。	①北北西部での広域的なアライグマ防除体制の推進 5,179 ②希少野生動植物等の保全活動を行う団体への支援 1,348 ③おおいたの重要な自然共生地域の看板の設置 847	アライグマ防除講習会の受講者数 [人]	目標値	50	70	100	いきものログ登録件数 [件]	目標値	50	50	50	A
				実績値	53	86	—		実績値	60	64	—	
				達成率	106.0%	122.9%	—		達成率	120.0%	128.0%	—	
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	事業の成果・今後の方針 特定外来生物アライグマの防除講習会等の開催により、防除従事者を増やし、生態系等の保全に取り組んだ。また、おおいたの重要な自然共生地域について新たに3地域を公表するとともに、7か所に啓発看板を設置した。県民が調査・発見したいきもの情報を収集・共有する環境省のシステムである「いきものログ」の登録件数は増加しており、生物多様性に対する県民理解が進んでいる。 今後は、保全・啓発活動のコーディネーター制度をスタートさせるほか、引き続き地域住民や団体の自然保護活動等を支援することにより、豊かな自然環境の保全及び生物多様性への理解促進を図る。	目標値	3	3	3	
				実績値	3	3	—						
				達成率	100.0%	100.0%	—						
				予算	6,934	7,690	8,773	おおいたの重要な自然共生地域の公表数	目標値	10	10	5	実績値
決算	6,408	6,904	—	[団体]	達成率	0.0%	30.0%	—					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
2	みんなで支える森林づくり推進事業 (H18～R7) 森との共生推進室 森林環境税を活用した森林づくりを着実に進めるため、森林づくり活動への県民の参加を促し、外部委員による森林環境税活用事業の検証を行うことで、森林環境税の適正な運営・管理を確保するとともに、県民総参加の森林づくりを推進する。	①県民参加の森林づくり体験活動（豊かな国の森づくり大会）の開催 5,388 ②森林環境税の適正な運営・管理（森林づくり委員会の開催） 789	森づくり大会広報回数 [回]	目標値	2	2	2	大会参加者数 [人]	目標値	500	500	600	D
				実績値	2	0	—		実績値	300	80	—	
				達成率	100.0%	0.0%	—		達成率	60.0%	16.0%	—	
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	事業の成果・今後の方針 令和2年度は、全国育樹祭プレイベントを計画していたが、全国育樹祭が令和4年に延期となったため、代替行事としてみどりの少年団を対象とした「学びの森林フェス」を開催した。 新型コロナウイルス対策として一般公募は行わず、対象のみどりの少年団のみとしたが、参加を見合わせる少年団もあったことから、参加者は目標を下回った。 令和3年度は、森林づくりの気運を高めるため、多くの県民が参加できる全国育樹祭プレイベントを開催する。	目標値	3	3	3	
				実績値	4	3	—						
				達成率	133.3%	100.0%	—						
				予算	4,452	6,177	5,524	目標値				実績値	
決算	3,578	5,328	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
3	森林づくりボランティア活動促進事業 (H18～R7) 森との共生推進室 県民共通の財産としての森林を県民全体で支え守るため、森林づくりボランティア支援センターを運営するとともに、NPOや企業等による森林づくり活動を支援する。	①県民自ら企画する森林づくり活動への補助 4,497 ②森林づくりボランティア支援センター事業の実施 3,295 ③地域住民等が実施する里山林の保全、森林資源の利活用への補助 481 ④企業が実施する地域の森林環境の保全活動への補助 218	県民からの企画提案件数 [件]	目標値	45	45	45	森林づくりボランティア活動参加者数 [人]	目標値	8,500	8,500	8,500	B
				実績値	34	15	—		実績値	8,700	7,767	—	
				達成率	75.6%	33.3%	—		達成率	102.4%	91.4%	—	
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	事業の成果・今後の方針 県民からの企画提案は当初23団体からあったが、新型コロナウイルスの影響で8団体が活動を中止し、申請を取下げたため、目標を達成できなかった。 活動参加者数については、森林づくりボランティア支援センターによる森林ボランティア活動情報の発信やボランティアの募集、コロナ対策の周知等により、活動を再開する団体が増えたため、目標の91.4%を確保した。 今後も、野外活動における感染症対策の周知を行い、森林づくりボランティアへの参加を促す。	目標値	2	2	2	
				実績値	1	2	—						
				達成率	50.0%	100.0%	—						
				予算	15,043	8,491	13,296	ボランティア活動組織数	目標値	12	12	12	実績値
決算	13,649	7,866	—	[団体]	達成率	108.3%	75.0%	—					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
4	おおいたの森林づくり広報推進事業 (H18～R7) 森との共生推進室 森林環境税の取組について広く県民に周知するため、森林づくりマスコットキャラクター「もりりん」や各種媒体を用いて、事業実施者等と連携しながら広報することで、森林環境税への理解を深め、「県民総参加の森林づくり」への意識醸成を図る。	①マスメディア等を活用した広報 1,533 ②森林づくりマスコットキャラクターを活用した広報 429	マスメディアでの広報回数	目標値	2	2	2	森林環境税を活用した事業の内容に賛成する人の割合	目標値	80.0	80.0	80.0	A	
				実績値	2	6	—		実績値	81.0	—	—		
				[回]	達成率	100.0%	300.0%	—	[%]	達成率	101.3%	—	—	
				「もりりん」の活動日数	目標値	50	60	50	事業の成果・今後の方針					
					実績値	50	7	—	令和2年度は森林環境税の見直しの年であったことから、新聞広告や広報番組等での広報活動を強化したが、着ぐるみの貸出しについては、新型コロナウイルス対策のため、県主催行事のみで使用したことにより、目標を下回った。 令和3年度は、SNSを活用した広報を強化し、森林環境税を活用した事業の内容に賛成する人の割合の増加を目指す。 森林環境税事業に関する県政モニター調査は、隔年で実施することとしており、令和2年度は実施していないため、評価は令和元年度実績を採用。					
				[日]	達成率	100.0%	11.7%	—						
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値									
	予算	4,219	1,962	1,217	実績値									
	決算	4,072	1,651	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
5	荒廃竹林整備・利活用推進事業 (H21～R2) 森林整備室 県土の保全及び竹資源の有効活用を図るため、管理放棄された荒廃竹林を広葉樹林に転換するとともに、竹材・タケノコ生産地として持続的管理が見込める竹林の再生、竹チップ・竹炭等の利活用を推進する。	①伐竹整備、簡易作業路開設に要する経費の補助 9,924 ②荒廃竹林の広葉樹林化に要する経費の補助 3,557	生産竹林整備面積	目標値	11.00	8.00		整備竹林の利用率	目標値	100.0	100.0		A	
				実績値	5.10	5.92			実績値	100.0	100.0			
				[ha]	達成率	46.4%	74.0%		[%]	達成率	100.0%	100.0%		
				広葉樹林への転換面積	目標値	1.00	1.00		事業の成果・今後の方針					
					実績値	0.30	0.70		荒廃竹林で間伐等を実施することにより、タケノコ・竹材の生産が可能な優良竹林への転換が進んでおり、資源の有効活用を図ることができている。 荒廃竹林整備事業については、森林環境譲与税を活用して市町村が事業を実施できることから当該事業は終了する。 優良竹林化については、所有者等による竹林整備の取組が進んでいるが、県産タケノコの需要が高く、タケノコ生産林の整備が必要であるため、令和3年度からは、「優良竹林化・利活用推進事業」として実施する。					
				[ha]	達成率	30.0%	70.0%							
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値									
	予算	8,603	13,481		実績値									
	決算	8,057	11,408		達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針				
6	(公)海岸環境整備事業 (S31～R18) 河川課 台風による越波や飛沫等による海岸保全施設の被害及び海岸沿い道路の通行止めを防ぐため、護岸工などの海岸環境整備事業を実施する。	①(公)海岸環境整備事業 ・安岐海岸：浜アクセス箇所に緩傾斜護岸工実施(3基) 国道213号沿いに飛砂対策工実施(L=947m)	台風・高潮・波浪による被害を防ぐための海岸保全施設の整備を進めることにより、地域住民の生命・財産の保全と、海岸に隣接した重要幹線道路の通行の確保が図られた。また、海岸保全施設の整備により、防護・環境・利用面で調和のとれた海岸となり、海岸の観光資源としての機能も増進された。 (翌年度繰越額 12,802千円)				
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
			予算	67,647	22,580	35,483	
			決算	61,902	9,778	—	
		実施状況	令和元年度	令和2年度			
		計画施設延長	14,179	14,301			
		[m]					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針									
7	(公)港湾環境整備事業 (H21 ~) 港湾課 地域住民等が港湾や水辺空間に親しみ、港湾の賑わい空間の創出を図るため、港湾区域内の環境を改善し、地域住民等の憩いの場としての緑地等施設の整備を行う。	①(公)港湾環境整備事業 ・別府港（北浜地区）：緑地等施設整備予定箇所の植栽工事等を実施 ※完成目標年度：令和3年度	港ににぎわいを生み、地域住民等が港湾とふれあう場を提供するため、港湾区域内の環境整備を進めた。（施設全体の完成時に実績値を計上） （翌年度繰越額 7,537千円）									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施状況</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積 [累計：ha]</td> <td>25.1</td> <td>25.1</td> </tr> </tbody> </table>	実施状況	令和元年度	令和2年度	港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積 [累計：ha]	25.1	25.1		
				実施状況	令和元年度	令和2年度						
				港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積 [累計：ha]	25.1	25.1						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算</td> <td>127,409</td> <td>21,739</td> <td>15,975</td> </tr> <tr> <td>決算</td> <td>62,783</td> <td>14,202</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	予算	127,409	21,739	15,975	決算	62,783	14,202	—
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度									
予算	127,409	21,739	15,975									
決算	62,783	14,202	—									

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	活 動 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成 果 指 標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
8	県営都市公園里山活用推進事業 (H26 ~ R2) 公園・生活排水課 大分スポーツ公園における里山再生の推進及び自然環境保全への意識を醸成するため、県民参加による自然体験活動や里山保全活動を実施する。	①県民参加による自然体験活動や里山保全活動の実施 1,943	体験活動実施回数 [回]	目標値	4	4		体験活動参加者数 [人]	目標値	300	300		A
				実績値	4	4			実績値	388	314		
				達成率	100.0%	100.0%			達成率	129.3%	104.7%		
				目標値					事業の成果・今後の方針				
実績値				自然観察会やネイチャークラフト体験などの実施により、県民参加の里山再生を推進し、環境保全への意識醸成の機会を提供することができた。 平成26年度からの継続した取組により、当初の事業目的を概ね達成したことから当該事業は終了する。									
達成率				目標値									
実績値													
達成率													
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
予算	1,943	1,943											
決算	1,909	1,427											

No.	事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	事業の成果・今後の方針																			
9	県営都市公園施設整備事業 (S63 ~) 公園・生活排水課 県営都市公園利用者の安全性、快適性の向上を図るため施設整備を実施する。また、ライフサイクルコスト削減等を目的に策定した「公園施設長寿命化計画」に基づき、更新時期を迎えた公園施設の計画的な更新を実施する。	①(公)県営都市公園長寿命化対策事業 ・大洲総合運動公園・・・硬式野球場メインスタンド屋根更新 ・大分スポーツ公園・・・陸上競技場舗装更新 ②県営都市公園施設整備事業 ・大洲総合運動公園・・・硬式野球場外壁改修 ・ハーモニーパーク・・・汚水処理施設流調槽改修 ほか ・高尾山自然公園・・・側溝整備 ・大分スポーツ公園・・・水中ポンプ修繕 ほか	大洲総合運動公園や大分スポーツ公園など都市公園の施設更新や維持補修を行い、安心・安全で快適な都市空間を県民に提供した。 引き続き老朽化した施設の計画的な更新を行うとともに、適切な維持補修を実施することで、県民にとって安全・快適で身近に親しめるレクリエーションや自然とのふれあいの場となる空間整備を行う。 （翌年度繰越額 417,364千円）																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗状況</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">施設利用者数 [千人]</td> <td>目標値</td> <td>1,987</td> <td>1,878</td> <td>1,898</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,823</td> <td>958</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>91.7%</td> <td>51.0%</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	進捗状況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	施設利用者数 [千人]	目標値	1,987	1,878	1,898	実績値	1,823	958	—	進捗率	91.7%	51.0%	—
				目標指標	進捗状況	令和元年度	令和2年度	令和3年度														
				施設利用者数 [千人]	目標値	1,987	1,878	1,898														
実績値	1,823	958	—																			
進捗率	91.7%	51.0%	—																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算</td> <td>625,675</td> <td>629,534</td> <td>217,751</td> </tr> <tr> <td>決算</td> <td>514,669</td> <td>211,888</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	予算	625,675	629,534	217,751	決算	514,669	211,888	—										
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度																			
予算	625,675	629,534	217,751																			
決算	514,669	211,888	—																			

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
10	温泉資源適正利用推進事業 (H27～R2) 自然保護推進室 「おんせん県おおいた」の重要な資源である温泉の保全を図るため、継続的にモニタリング等を実施する。	①温泉資源の適正な利用に向けた別府市温泉の現況調査 32,819	源泉位置情報の電子化 [件]	目標値	2,000	70		源泉数の全国順位 [位]	目標値	1	1		A		
				実績値	2,154	48			実績値	1	—				
			達成率	107.7%	68.6%		達成率	100.0%	—						
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 113,381 33,424 決算 109,702 33,386			温泉モニタリング源泉数 [件]	目標値	30	31		事業の成果・今後の方針 源泉位置情報の電子化については、温泉法に係る掘削申請の現地調査時にGPS測定を行っているが、令和2年度申請が想定より少なかったため、目標の6割に留まった。 令和3年度は、別府市温泉資源量調査の結果をもとに、保護地域についての検討を行う。 ※令和2年度実績は令和3年度末に確定するため、前年度実績で評価	実績値	34	33	
							達成率	113.3%	106.5%						
							目標値					実績値			
				達成率											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
11	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業 (H26～) 自然保護推進室 ユネスコエコパークに登録された祖母・傾・大崩地域の環境保全及び自然と共生した地域振興を図るため、宮崎県や関係市町と連携し魅力発信等を行う。	①大分県ユネスコエコパークオフィシャルアーティストを活用した情報発信 20,097 ②ユネスコエコパーク内を周遊する案内看板や受入環境の整備 16,774 ③祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会への負担金 3,000	普及啓発イベント・教育体験活動等での情報発信 [回]	目標値		10	8	普及啓発イベント・教育体験活動等参加者数 [人]	目標値		300	300	A		
				実績値		11	—		実績値		496	—			
			達成率		110.0%	—	達成率		165.3%	—					
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 11,834 40,478 15,618 決算 11,264 38,312 —			シンポジウム等普及啓発イベントの開催回数 [回]	目標値	2			事業の成果・今後の方針 ユネスコエコパークの認知度向上のため、オフィシャルアーティストによる県内外での情報発信を行うとともに、誘客拡大を図るため、見どころへ分かりやすく案内する道路案内標識を46か所整備し、「ドライブガイドブック」を作成した。シンポジウムは、新型コロナウイルスの影響により中止した。 今後も引き続き効果的な情報発信を行うほか、自然散策路の情報発信や自然に触れる機会の創出等につながる受入環境整備の支援を行う。	実績値	2		
							達成率	100.0%							
							目標値					実績値			
				達成率											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
12	おおいたジオパーク推進事業 (H24～) 自然保護推進室 姫島村及び豊後大野市のジオパーク活動を持続可能なものとするため、ジオパークの魅力をも県内外に発信するとともに、両地域が行う受入体制の整備等を支援する。	①シンポジウムや県内県外交流研修等の開催 7,300 ②県内の学術的価値の高い地域資源（地質鉱物）の悉皆調査 4,849 ③体験ワークショップ等によるジオパークの情報発信 3,946	ジオガイド養成講座開催回数 [回]	目標値	20	20	20	ジオガイドの活動回数 [回]	目標値	95	100	100	D		
				実績値	50	39	—		実績値	169	74	—			
			達成率	250.0%	195.0%	—	達成率	177.9%	74.0%	—					
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 32,350 16,095 14,735 決算 30,999 15,547 —			ジオシンポジウム等普及交流の開催回数 [回]	目標値	3	3	3	事業の成果・今後の方針 県内向けに親子向け体験ワークショップを開催し731人が来場、フォトコンテストでは県内外から301枚の応募があるなど、ジオパークの魅力を広く情報発信できたが、新型コロナウイルスの影響でジオツアーや教育交流事業等が中止となり、ジオガイドの活動回数が減少した。現在、「オンラインジオツアー」実施のため、現地テストを開始している。 引き続き、令和3年度の再々認定に向けて、ジオパーク来訪者に対する受入態勢整備等の支援を行う。	実績値	4	—	—
							達成率	133.3%	—	—					
							目標値	2	2			実績値	3	2	
				達成率	150.0%	100.0%									

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・予算額				主な事業内容	活動指標	達成度			成果指標	達成度			評価		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和元年度	令和2年度	令和3年度							
13	「山の日」記念全国大会開催事業 (R1 ~ R3) 自然保護推進室				①実行委員会の運営 14,457 ②登山道の巡視・調査 2,640	実行委員会開催回数 [回]	目標値	3	1	1	イベントへの参加者数 [人]	目標値	500	500	10,000	A
							実績値	2	2	—		実績値	400	2,300	—	
	達成率	66.7%	200.0%	—	達成率	80.0%	460.0%	—								
									事業の成果・今後の方針							
									第5回「山の日」記念全国大会の開催及び大分の山や温泉など豊かな自然の魅力について、チラシや写真展による情報発信やPRを行ったことで、参加者数が目標を上回った。 大会の成功に向け、適切な感染症対策等を講じた上で、自然保護活動団体や観光事業者など地元関係者や市町等と協働で取組を進める。							
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
	予算	11,501	17,097	47,230												
決算	11,473	17,074	—													